



住所：蕨市錦町 3-3-41  
Tel・Fax：048-442-4054  
Mail：nisi@city.warabi.saitama.jp

## いきいき百歳体操！

サン、ハイ！と掛け声、始めに準備運動、次は筋力トレーニング、そして整理体操と一連の運動の中に時折笑いさざめく西公民館集会室の体操会場。いつまでも元気で暮らすための65才以上の介護予防です。毎週金曜日10時より1時間30分位、住民主体での運営で行われています。「人はみな生かされて生きている」を原点に楽しく体操をしています。

百歳体操サポーター著



## ～西公民館講座のご案内～

### ★気まぐれシェフのフレンチ教室

♪ 家でも作れるフレンチおつまみ ♪  
日 時：6月12日(水) 午前10時  
会 場：西公民館 2階調理室  
定 員：16人 先着順(託児有)  
参加費：1,300円  
講 師：元ホテルシェフ 佐藤和久  
申込み：5月13日(月)から  
午前9時～午後5時(土日は除く)  
※会費を添えてお申し込みください



### ★ミッキーズ公開講座

♪ 公民館で千アダンスを楽しもう ♪  
日 時：6月21日(金)  
①午後4時～午後5時  
②午後5時～午後6時  
会 場：西公民館 2階集会室  
参加費：無料  
対 象：①3歳以上の未就学児15名(先着順)  
②小学生15名(先着順)  
申込み：5月27日(月)から  
午前9時～午後5時(電話可)



### フレイパーク

～自分の発想で遊びを考える～

### けろっこぱーく

日 時：18日(土) 午前10時～午後4時  
対 象：どなたでもOK!  
※未就学児は保護者と一緒に参加  
会 場：富士見公園  
主 催：外遊びを考える会「どろんこの王様」

日 時：14日(火) 午前10時～午後1時  
対 象：未就園児と保護者

協力：蕨市立西公民館



## ねえねえきいて

さつき保育園  
くま組（5歳児）担任

### 「新しいこと始めたよ！」

4/1 から一つ上のクラスへ進級しました。くま組は保育園の中で一番大きなお兄さん・お姉さんです。子どもたちはこの日を心待ちにしていたので、毎日、楽しいことを見つけながら遊んでいます。そんな中、Aさんがままごとの食べ物の中に大量のお寿司があるのを発見しました。担任に「紙が欲しい。」と言いにきて紙を手にとると黙々とマーカーで絵を描き始めました。出来上がると「見てー！」と得意気な表情で見せにきてくれました。見てみると紙が本の形になりお寿司の絵が描かれていました。その紙はお寿司のメニュー表に変わっていました。担任と周りにいた友達は「すごい！」「〇〇寿司だ。」「鮭好き。」「〇〇は海老が好き。」終始お寿司の話で盛り上がりました。「みんなでお寿司食べたいね〜。」と言う担任の声をひろってBさんが「お寿司屋さんやろうよ！」と提案してくれました。そこから作り物大好きな子どもたちに火がつき、昨年度から行っている廃材を使ってお寿司屋さんごっこの準備が始まりました。

回転寿司に行ったことのある子も多く、イメージを共有しながら「回るところを作ろう。」「持って帰るのもあるよ。」「ガチャ（ガチャガチャ）もあるよ。」とお寿司を作ったり持ち帰りパックを作ったり、ガチャガチャに入れる物を作ったりとそれぞれが思い付く物を作っていました。作ったものが増えてくると今度は誰かを招待したい気持ちが出てきたようです。いつ、くま寿司（子どもたちが考えた店名です。）に来てもらうのか日にちを設定をし、他のクラスへお誘いをしに行きました。昨年度の年長さんが、自由な発想で、お茶会やお店屋さん等をやっていて、自分達がお誘いを受けた記憶が子どもたちの中に残っていたからこそ、他のクラスの友達も来て欲しいと思ったんだろうと思いました。まだ準備の途中ですが、これからどんなお寿司やさんが出来上がるのか楽しみです。

これからも子どもたちのやりたい！と思う気持ちや自由な発想を大切に、子ども達には保育園生活最後の1年をのびのびと楽しく過ごして欲しいと思っています。

### 公民館職員異動のお知らせ

4月1日付け人事異動で、水道部より靏島映吾と会計年度職員の坂上美和が着任いたしました。不慣れなこともあるかと思いますが、地域の皆様、どうぞよろしくお願ひいたします。



## 「冒険遊び場」と知り合って・・・

外遊びを考える会「どろんこの王様」  
安斉 想子

### 「大人のガラクタは子どもの宝物?!」

息子は小さい頃、石がとても好きでした。公園や道で見つけたきれいな石やガラスや陶器の破片を拾って持って帰りたいと言うので、いつも袋を持って歩いていました。

公園の中で探すことが多かったのですが、時には帰り道が石探しの時間になることもありました。5分で帰れる道が1時間になりました。

持ち帰った石は宝物として保管されていました。大人からみたら、はっきり言ってガラクタです。貴重な石ということは恐らくありません。でも、彼にとっては宝物。捨てたい気持ちとの葛藤でした。

息子の友達に、公園からお気に入りの枝を持って帰る子がいました。いつも公園に付き添っておられたその子のおばあちゃんは、持ち帰ることに嫌な顔することなく「今日はこれなのね」とすんなり受け入れていました。そして、まわりの大人たちには「枝がたまったら『ピザ窯』でも作ろうかしら」と言いながら笑っていました。

息子の宝物の石をガラクタだと思っていた私でしたが、その神対応に感動しました。「ガラクタ」にしか思えず、渋々持ち帰っていた宝物の石を「彼の宝物」として受け入れられるようになりました。

そのうち飽きるだろうと思っていた石探しですが、年単位で続きました。小学生になっても石が好きだった息子は、博物館で石を夢中になって見たり、自由研究で石について調べたりするまでになりました。

子どもの好きは不思議です。あんなに石について詳しくな息子は、すっかり忘れてしまったようです。でも、あの夢中だった時間ときれいな石を見つけた時のキラキラの笑顔は私にとっての宝物だったなあと思います。



## 公民館利用団体届出書等の提出について

### ○提出していただくもの

- ・社会教育関係団体活動届出書(緑色) 又は 公民館利用団体届出書(ピンク色)

【添付書類】①会員名簿

②会則・規約※変更あった時のみ

### ○変更があった場合のみ提出

- ・内容変更届(黄色)

提出期限 **5月末頃まで**

※総会前の場合は終了後速やかに提出ください

